



LIXIL リプラス ガーモール 樹脂アングルカバー 組立て・取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しく下さい。

■組立て・取付け上のお願

- 組立ての際には必ず手袋の着用をしてください。カッターを使用する作業がある為、ケガをするおそれがあります。
- 必ず指定の組立て・取付けねじを使用してください。
- ソリや伸びを防止するため、直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズがついたりしやすいため、ぶついたり、こすったりしないでください。
- 樹脂が割れたり変形するおそれがありますので、組立てねじは1.0~1.5N・m{10~15kgf・cm}のトルクで止めてください。

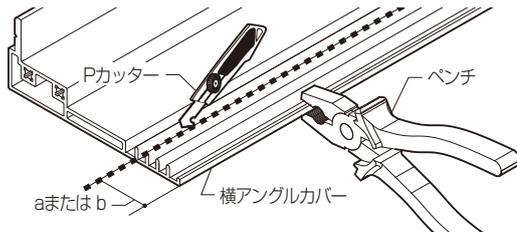
■使用部品一覧表

①
 丸木ねじφ3.8×50
②
 皿タッピンねじ (1種)φ4×12(D6)

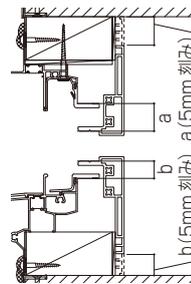
■樹脂アングルカバー取付け順序

1 樹脂アングルカバーの加工

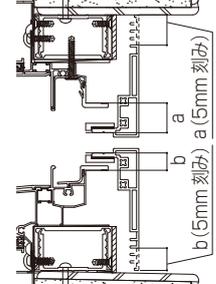
①横アングルカバーを右図の縦断面図のようにa、bを採寸し、切断します。溝に合わせてPカッターで数回切れ目を入れ、ペンチなどで折るようにして形材を切断します。



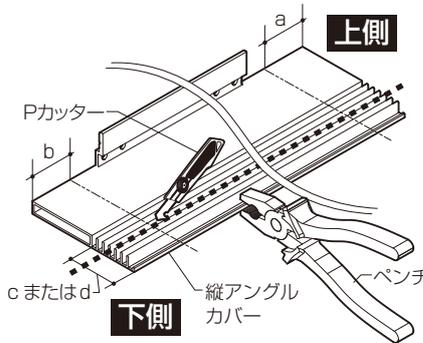
■縦断面図(居室用)



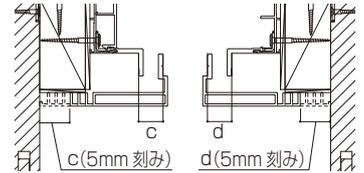
■縦断面図(浴室用)



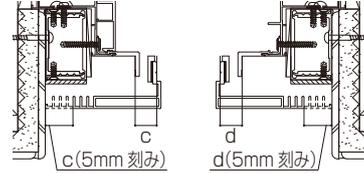
②縦アングルカバーを右図の横断面図のようにc、dを採寸し、切断します。溝に合わせてPカッターで数回切れ目を入れ、ペンチなどで折るようにして形材を切断します。
※横アングルカバーの切断寸法(上側:a、下側:b)分、縦アングルカバーの上下を切断してください。



■横断面図(居室用)



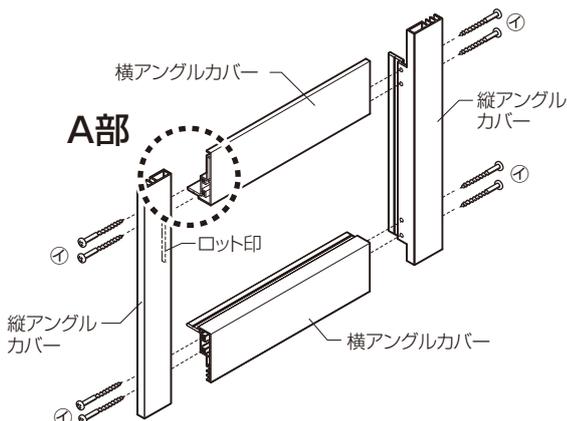
■横断面図(浴室用)



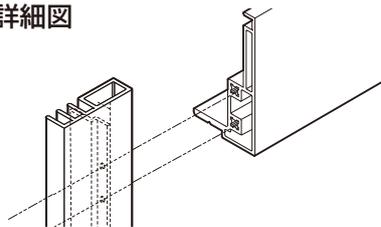
お願い

切り込み溝が浅いと裏面が白化する可能性がありますので十分に切り込みを入れ、丁寧に折り取ってください。

2 樹脂アングルカバーの組立て



■A部詳細図

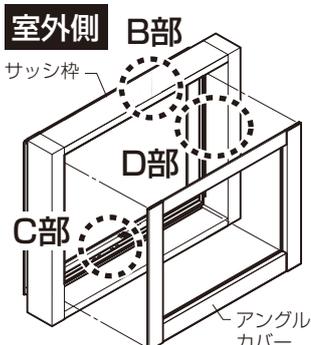


お願い

樹脂が割れたり変形するおそれがありますので、組立てねじは1.0~1.5N・m{10~15kgf・cm}のトルクで止めてください。

3 新設サッシへの取付け

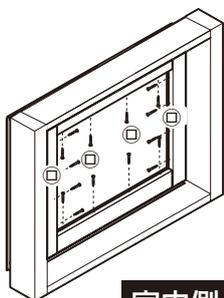
①取付けられた新設サッシにアングルカバーをはめ込みます。



室内側

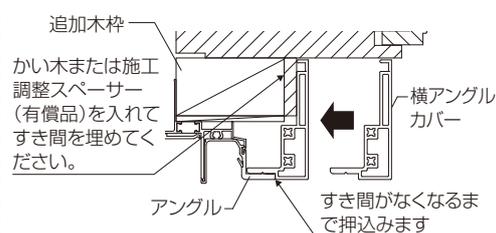
②新設サッシの取付け穴に合わせてアングルカバーに下穴(φ1.5~2)をあけ、⊕皿タッピンねじで固定してください。

※浴室用は、シール目地保持ブロックがある両端部からねじ止めしてください。次に、シール目地保持ブロックがある中央部をねじ止めしてください。

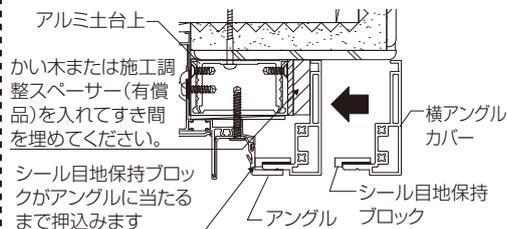


室内側

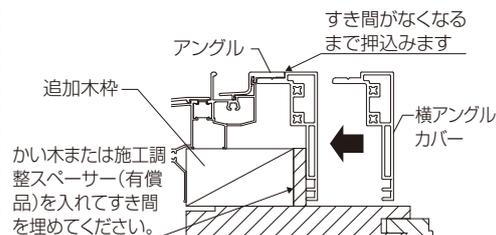
■B部詳細図(居室用)



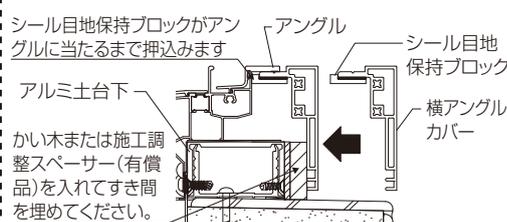
■B部詳細図(浴室用)



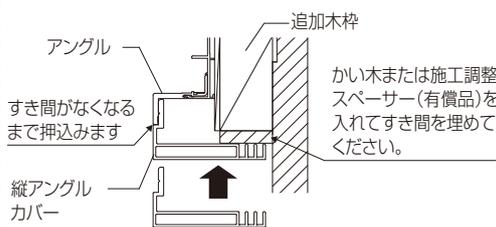
■C部詳細図(居室用)



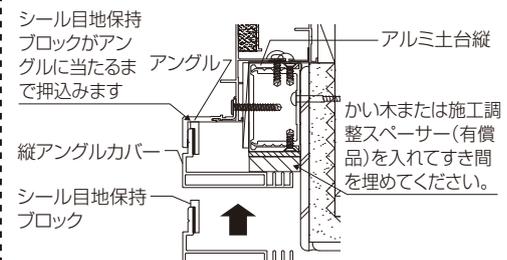
■C部詳細図(浴室用)



■D部詳細図(居室用)



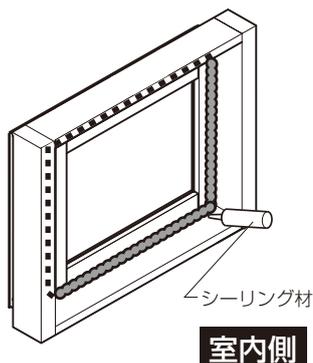
■D部詳細図(浴室用)



4 シーリング処理

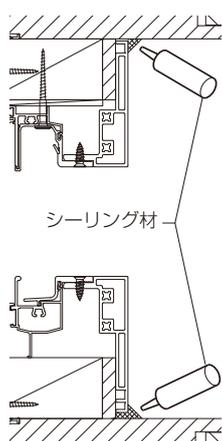
窓枠とアングルカバーのすき間をシーリング処理してください。アングルとアングルカバーのすき間をシーリング処理してください。(浴室用のみ)

※1 浴室用のシーリング材は、樹脂アングルカバーに同梱のものを使用してください。

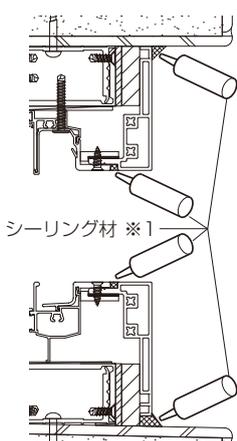


室内側

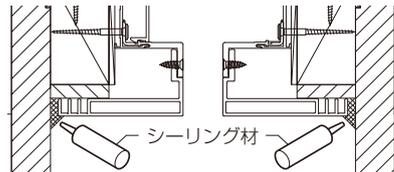
■縦断面図(居室用)



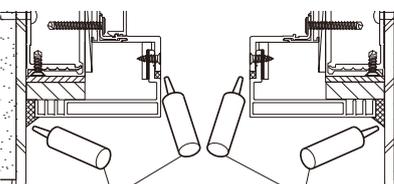
■縦断面図(浴室用)



■横断面図(居室用)



■横断面図(浴室用)



LIXIL リプラス ガーモール アルミアングルカバー 組立て・取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■組立て・取付け上のお願

- 組立ての際には必ず手袋の着用をしてください。カッターを使用する作業がある為、ケガをするおそれがあります。
- 必ず指定の組立て・取付けねじを使用してください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 浴室には取付けできません。

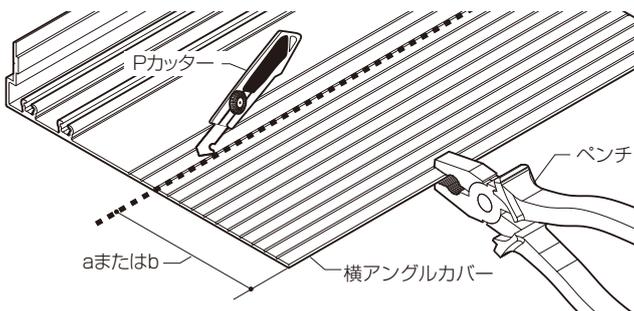
■使用部品一覧表

①	②
	
なべタッピンねじ (2種)φ4×35 (G5)	皿ドリルねじ φ4×10 (D6)

■アルミアングルカバー取付け順序

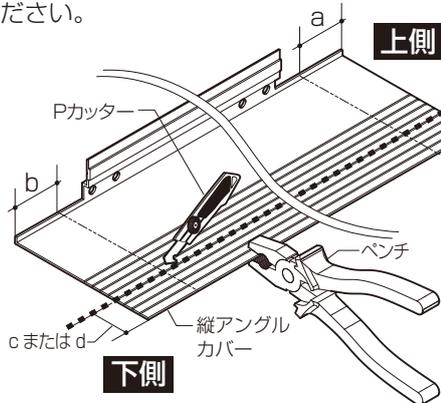
1 アルミアングルカバーの加工

①横アングルカバーを右図の縦断面図のようにa、bを採寸し、切断します。溝に合わせてPカッターで数回切れ目を入れ、ペンチなどで折るようにして形材を切断します。

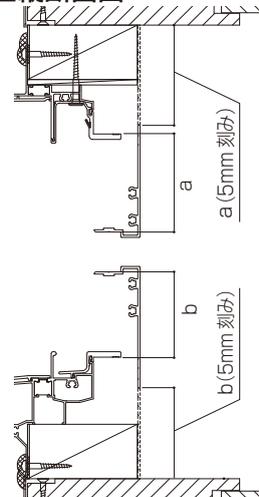


②縦アングルカバーを右図の横断面図のようにc、dを採寸し、切断します。溝に合わせてPカッターで数回切れ目を入れ、ペンチなどで折るようにして形材を切断します。

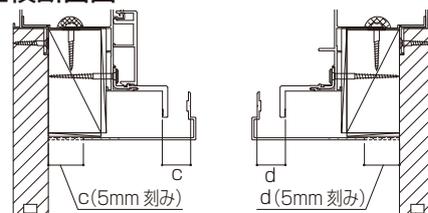
※横アングルカバーの切断寸法(上側:a、下側:b)分、縦アングルカバーの上下を切断してください。



縦断面図



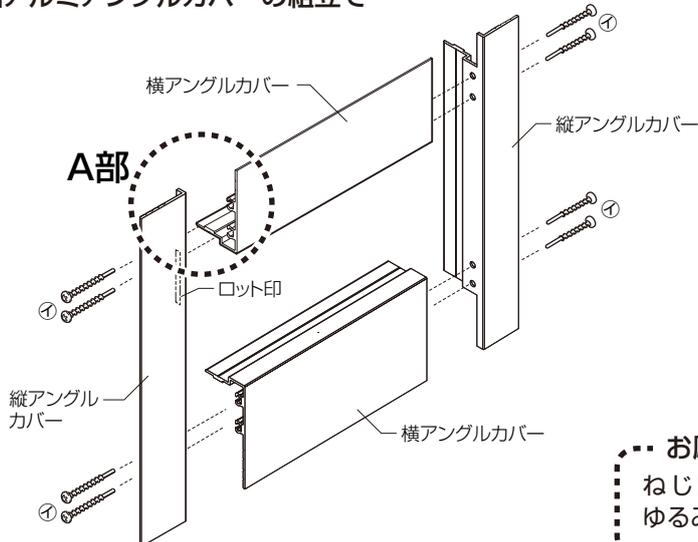
横断面図



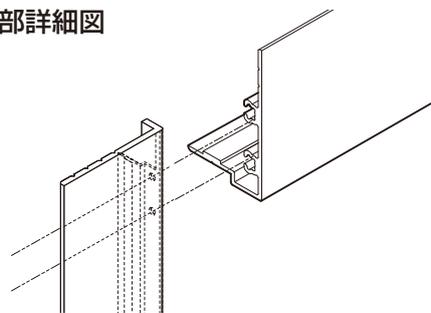
お願い

切り込み溝が浅いと裏面が白化する可能性がありますので十分に切り込みを入れ、丁寧に折り取ってください。

2 アルミアングルカバーの組立て



■A部詳細図



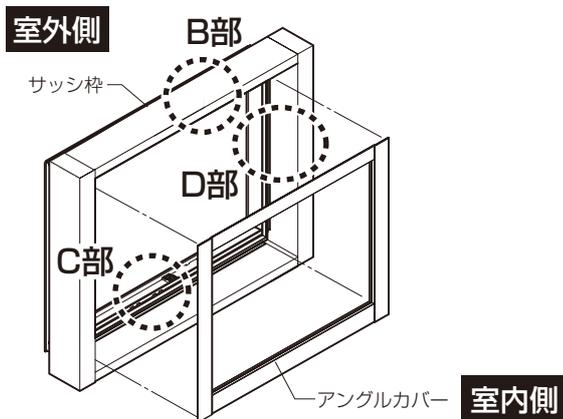
※上下を間違えないようにして組立ててください。

お願い

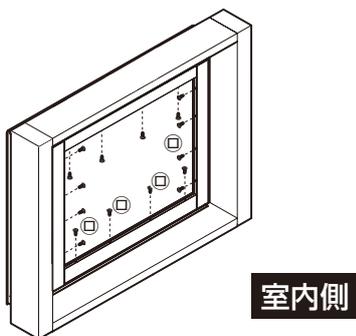
ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

3 新設サッシへの取付け

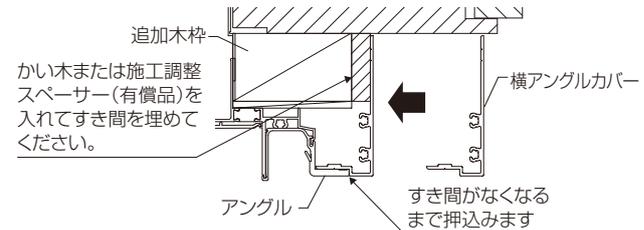
①取付けられた新設サッシにアングルカバーをはめ込みます。



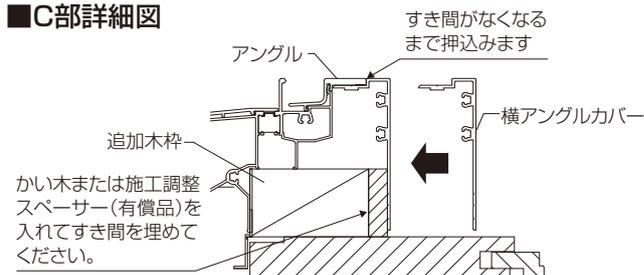
②新設サッシの取付け穴に合わせてアングルカバーに下穴(φ2.5)をあけ、⊕皿ドリルねじで固定してください。



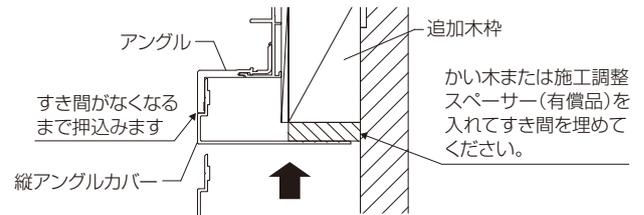
■B部詳細図



■C部詳細図

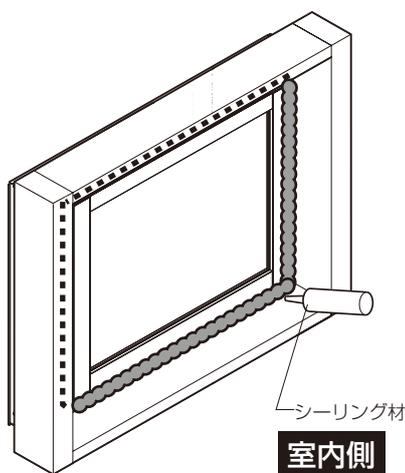


■D部詳細図

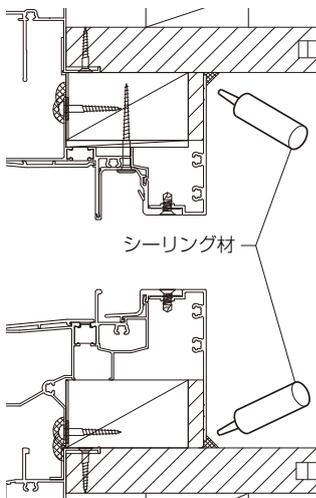


4 シーリング処理

窓枠とアングルカバーのすき間をシーリング処理してください。



■縦断面図



■横断面図

